

## 【第3号議案 2008年事業計画】

### 1. 学会ホームページの充実

会員間の情報交換及びゲノム微生物学の社会的アピール  
年会終了後、発表要旨をホームページに掲載

### 2. 日本ゲノム微生物学会研究奨励賞

日本ゲノム微生物学会研究奨励賞」要綱に基づき実施  
選考委員；別府輝彦(委員長)、石浜明、大森正之、久原哲、林英生会員

### 3. 若手研究会の開催

現場レベルでの情報交換による若手研究者の養成のために、昨年と同様に開催

### 4. シンポジウムの開催

最近の動向に関するシンポジウムを、ゲノム特定と共催で、5月末に開催  
新型シーケンサー、メタゲノム解析、システムバイオロジー等  
海外講演者3名、国内講演者3名程度

### 5. 特許への対応

特許法第30条(「特許庁長官が指定する学術団体が開催する研究集会において文書をもって発表する」場合を新規性の喪失の例外とする)の適用を申請

### 6. 評議員選挙

冊子体の会員名簿は作成せず、会員のみが閲覧可能な名簿をWEBに掲載